

そなエリア B*Bウィーク

1.17 阪神・淡路大震災を忘れない為に

主催：国営・都立東京臨海広域防災公園

1/7(土) → 1/29(日)

東日本大震災 警視庁の活動展

警視庁広域緊急援助隊による捜索・救助活動など現地への派遣状況をパネルにて紹介します。



共催：警視庁警備部災害対策課

1/7(土) → 1/29(日)

学生ボランティアによる活動紹介

～ボランティアで、ぼくらが分かったこと・思ったこと～

被災した商店街の修復作業や、遊びボランティアを通じた子供達への学習支援などを行いました。そういった活動の中で感じた思いや、現在行っている活動などをご紹介します。



協力：青山学院大学ボランティア・ステーション

1/21(土)

警視庁 展示訓練

【時間】10:30～15:00 ※小雨決行

警視庁による、レスキュー車両・救助資器材・ヘリコプターの展示や、「警視庁機動救助隊」がロープを使った降下訓練等を行います。また、被災地での人命救助、爆発物の発見や犯人の制圧などで活躍する、警備犬の訓練の様子をご覧ください。



共催：警視庁警備部・地域部

1/21(土)

大地震の揺れを体験しよう

～免震装置付地震体験車～

【時間】9:30～16:00 【参加費】無料

阪神・淡路大震災や東日本大震災など、大きな地震の揺れを体験してみよう。免震装置の効果も分かります。

※小雨決行

協力：ナイス株式会社

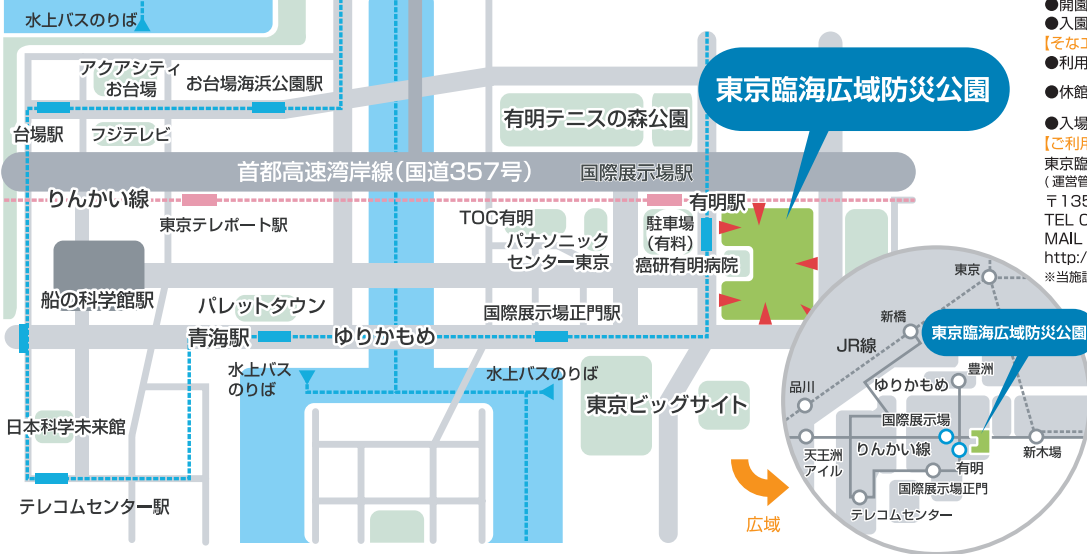


2Fレクチャールームでは、NHKスペシャル「MEGAQUAKE 巨大地震 第2回KOBE 15秒の真実／そのとき地下で何が」を上映します。

※混雑状況により上映を中止する場合がございます。ご了承下さい。

交通アクセス

最寄駅 りんかい線 → 「国際展示場駅」より徒歩約4分
ゆりかもめ → 「有明駅」より徒歩約2分



ご利用案内

- 【東京臨海広域防災公園】
- 開園時間 午前6時～午後8時
- 入園料 無料
- 【そなエリア東京】
- 利用時間 午前9時30分～午後5時 (最終入場午後4時30分)
- 休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館) ※年末年始及び臨時休館日があります
- 入場料 無料
- 【ご利用に関するお問合せ】
- 東京臨海広域防災公園 管理センター (運営管理：西武造園・NHKアートパートナーズ)
- 〒135-0063 東京都江東区有明 3-8-35
- TEL 03-3529-2180 FAX 03-3529-2188
- MAIL info-bousai@seibu-la.co.jp
- http://www.ktr.mlit.go.jp/showa/tokyorinkai/
- ※当施設に駐車場はございません



詳しくはHPをご覧ください

※年末年始は、休園・休館12月31日、1月1日、休館1月3日になります。1月2日は開館いたします。

有明の丘ボランティア募集中!

園内の植物の世話をする「ガーデニングクラブ」などの参加者を募集しています。詳しくはホームページをご覧ください。

1/14^土

第29回 気象サイエンスカフェ東京 ～鉄道会社における防災の取組み～

今度の気象サイエンスカフェ東京は「鉄道気象」がテーマです。大雨、大雪、強風など、鉄道も気象の影響を受けています。(気象ではありませんが、地震や津波の影響も受けています)身近な交通機関である鉄道はどのような気象の影響を受け、鉄道会社はどのような対策をしているのか、みなさんとともにみたいと思います。

【時間】14:00～16:00

【場所】2Fレクチャールーム

【定員】50名(当日先着)

【スピーカー】：島村誠 (JR 東日本 研究開発センター 防災研究所 所長)

【参加費】500円(資料代等)

☆最後までご参加された方には“そなエリア特製 大判ハンカチ”プレゼント

気象サイエンスカフェとは?

サイエンスカフェは、科学者などの専門家と一般の人々が、気軽に科学について語り合う、科学コミュニケーションの場です。気象サイエンスカフェは、気象や防災、環境などが主なテーマとなっています。



【スピーカー】

島村 誠(しまむら まこと)

1954年 5月大阪府生まれ

1978年 東京大学農学部林学科卒業

1978年 日本国有鉄道入社

1988年 JR東日本施設電気部工事課課長代理

1990年 JR東日本安全研究所主任研究員

(1991年-1992年マサチューセッツ工科大学(MIT)研究員)

2006年 JR東日本研究開発センター防災研究所長、現在に至る。

共催：気象サイエンスカフェ東京((社)日本気象学会・(社)日本気象予報士会)
※ご質問等は、気象サイエンスカフェHP(<http://meteocafe.yoho.jp/>)よりお問い合わせください。

1/15^日

巨大地震から子どもを守る防災セミナー

防災というと、まずはグッズを買わなければならないと思いませんか? でも一番大切なのは、地震のその瞬間命を守る事です。ちいさな命、どうやって守りますか? 力のないママでも、大切な赤ちゃんのために今できることや、さまざまな知恵と技をお伝えします。

【時間】13:30～15:30

【場所】2Fレクチャールーム

【定員】定員：50組(事前申込み)

(事前申込・赤ちゃんは同席をお願いします)

※1歳以上のお子様先着10名まで預かり保育を行います。

【参加費】無料

☆最後までご参加された方には“そなエリア特製 大判ハンカチ”プレゼント



【講師】

あんどうりす(アウトドア流防災ファシリテーター)

阪神大震災被災体験とアウトドアの知識を生かした防災・防寒コーディネーターとして、全国で講演活動を展開。ママの視点に立った実践的な内容が好評。NPJ認定ファシリテーター。

【だっことおんぶの研究所】だっこ、おんぶすることが子どもの心と親子の絆を育むことにつながるということを啓発するNPO法人。2010年より静岡県を中心に各地で防災セミナーを実施。正しいだっこの仕方など、避難時に役立つ情報をお伝えします。

1/21^土

語り部からのことば ～被災経験を伝える講演会～

阪神・淡路大震災の被災者である秦詩子さんに、神戸からお越し頂き、お話を伺います。被災した方々が、その時に感じたさまざまな思いや、“そなエリア東京”の各所にも散りばめられている、被災した方々の経験や体験から得られた様々な教訓、心構えなどについて、震災を経験していない、たくさんの人たちや、震災を知らない世代の方々へ語りついでいただきます。ぜひ、ご参加下さい。

【時間】14:00～15:30

【場所】2Fレクチャールーム

【定員】50名(事前申込み)

☆最後までご参加された方には“そなエリア特製 大判ハンカチ”プレゼント



【講師】

秦 詩子(はた うたこ)

阪神・淡路大震災を神戸市灘区の自宅にて被災。震災後、8年を経て、「阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター」の語り部ボランティアをはじめ。現在、依頼を受け、全国各地で語り部講演会を年に数回実施している。

お申し込みフォーム ▶▶▶ FAX:03-3529-2188

 1/15 巨大地震から子どもを守る防災セミナー 1/21 語り部からのことば

に参加します。

お名前： _____ 年齢()才・代

所属： _____

連絡先： 住所：〒 _____

TEL： _____ FAX： _____

Eメール： _____ 託児(有・無)※1/15のみ